

かすが

- P02 平成27年度施政方針
- P06 平成27年度春日市職員採用試験
- P07 自転車運転者講習制度が始まりました！
- P08 市からのお知らせ
- P13 情報ひろば
- P19 相談窓口／おたまじゃくし
- P20 奴国写真館

今号の表紙

6月14日、市温水プールで行われた「第44回春日市水泳大会」。多くの観客に声援を受けながら、各選手は自己記録や大会記録を目指し、一所懸命泳ぎました(関連12ページ)。

10月1日は
国勢調査



住みよき発見 市民都市かすがの実現を目指して

平成27年度施政方針

問い合わせ先 行政管理課企画担当
☎(584)1111
☎(584)1145

豊かな市民生活

我が国は、今、急激な人口減少という経験したことのない局面を迎えようとしています。加えて、団塊の世代の人々が全て75歳以上のいわゆる後期高齢者となる

2025年以降、高齢化に伴う医療・介護などの問題は、極めて深刻な事態となります。

人口減少など今後直面する課題に対し、将来を見据えた責任のある市政を実現していくためには、本市の特性を生かし、将来にわたって活力ある地域を維持していく施策の展開とともに、何よりも市民の皆さんの力が必要です。

市長就任3年目から開始した出前トークは15年目を迎え、開催回数は512回、意見交換数も6882件を数え、私の政治理念である「市民がまんなか」、「市民と共に創る、見える市政」を具現化してきました。

また、これに限らず、さまざまな機会を通じ、市民の皆さんへの説明責任を果たし、市民と行政と



の信頼関係を構築しながら、「協働のまちづくり」が推進できたことを自負しています。この「協働のまちづくり」は、教育施策の分野では、学校・家庭・地域が共に子どもを育てる仕組みであるコミュニケーション・スクールとして発展し、今、全国から注目されています。

今後とも、市民の皆さんとの対話を積み重ね、これまで作り上げてきた市民協働の流れを促進し、もつと住みやすい、住み続けたいと思ってもらえるまちを目指して、誠心誠意取り組んでいきますので、皆さんのご理解とご協力をいただきますよう、お願い申し上げます。

【市民公益活動の推進】

▽地域コミュニティの活性化を促進するため、まちづくり交付金などで自治会活動を支援します。

▽自治会活動を促進するため、自治会への加入促進や担い手の確保などについて、自治会連合会とともに研究します。

▽地域コミュニティの拠点整備を行うため、今年度は若葉台西地区と紅葉ヶ丘地区公民館の大規模改修を行います。

▽市民公益活動を行う団体の育成、活性化を支援するため、市民活動活性化事業補助金の活用を促進します。

【人権の尊重】

▽学校や地域などでの教育・啓発活動の機会を通じて市民の人権意識を高めます。

▽さまざまな人権問題を解決する

ため市民と協働し、差別のない心豊かな社会の実現に向けたまちづくりを推進します。

【男女共同参画社会の実現】

▽昨年度実施した「男女共同参画に関する市民意識調査」の結果を踏まえ、第3次春日市男女共同参画プランを策定します。

▽「男女共同参画センター」を拠点に、地域や事業所などへの啓発とネットワークづくりに努めます。

【環境との共生】

▽省エネルギー対策や地球温暖化防止の啓発を行うとともに、環境保全活動を奨励します。

▽生ごみの水切り、古紙回収、事業系ごみの減量の促進を図るなど、ごみの減量化に努めます。

▽可燃ごみの処理施設である南部工場の建設工事完了に向け、地元皆さんの協力をお願いするとともに、周辺地区の環境整備に努めます。



▽犬やネコの飼い主の飼育マナーの向上や、適正な管理などに向けた効果的な方策を研究します。

【防犯体制の整備】

▽地域や警察と連携した安全で安心なまちづくりをより一層推進します。

▽防犯教室などを通じて、地域の防犯活動を支援するなど、防犯ネットワークの充実に努めます。

▽市を挙げて暴力団を排除する機運の醸成や、体制の強化に努めます。

【商工業の振興・農業支援】

▽商工会がプレミアム率を20%に引き上げて発行する「プレミアム付き商品券」への公費助成額を増額します。

▽「子育て応援券支給事業」を実施し、さらなる地域の消費喚起を図ります。

▽市商工会との連携を強化し、創業者支援として「創業インキュベータータウン構想事業」を実施します。

▽「事業資金融資制度」で中小企業の経営基盤の安定を図るとともに、「地域の元気な商店会づく

り事業補助金」で市内の商店会を支援します。

▽水路など農業用施設の維持管理を行うとともに、市民農園などを通じて農地の活用に努めます。

▽地域における啓発や、警察などとの連携で、悪質商法などの被害防止や被害拡大を防ぐ素早い対応に努めます。

安心な健康福祉

【地域福祉の推進】

▽地域に暮らす市民が生涯を通して生き生きと、自分らしく、安心して生活できる地域社会の実現を目指します。

▽春日市地域しあわせプラン2011の見直しを進めるとともに、更なる地域福祉の充実に ついて研究します。

▽民生委員や自治会などの関係機関との連携を強化するとともに、安心生活創造事業などを展開し、よりよい地域福祉活動ができるよう努めます。

▽多様な主体と連携しながら、「地

域包括ケアシステム」の構築を目指します。

▽認知症についての正しい理解の促進などを進めるとともに、「認知症サポーター養成講座」などを通じた普及啓発を行います。

▽介護予防事業の充実に努めるとともに、介護予防ボランティアなどの人材育成に努めます。

▽介護保険制度の意義と保険料などの負担について理解を求めながら、適正な制度運営に努めます。

▽昨年11月に市内の特別養護老人ホームを増床するなど、今後ともサービス提供の推進に努めます。

【子育て支援】

▽子育て支援専門員を配置し、教育・保育施設や地域の子育て支援事業を円滑に活用できるように相談や助言などを行います。

▽需要の見込みに見合う保育の提供体制を確保するため、保育の受け皿の拡大・拡充を進めます。

▽春日野小学校内の放課後児童クラブについて、第2クラブ舎を本年10月の開設を目指して建設します。

▽子ども医療費助成制度の入院の場合の助成対象者を、小学校6年生から中学校3年生までへと拡充し、子どもたちの健やかな成長を支援します。

【障がい者支援】

▽第4次春日市障害者福祉長期行動計画および第4期春日市障がい福祉計画に基づき、障がい者福祉施策を推進します。

▽県立太宰府特別支援学校に通学する児童・生徒の日中活動の場を提供するなど、地域生活支援事業を継続します。

▽くれよんクラブ通園部支援レスパイト事業を開始し、児童の新たな居場所をつくるとともに、保護者のリフレッシュを図ります。

【健康づくり支援】

▽第2期いきいき春日21健康づくり支援計画・春日市食育推進基本計画に基づき、「健康でいきいきと生活できる明るいまち」を目指します。

▽生活習慣病の発症とその重症化防止のため、国民健康保険におけるレセプトなどのデータ分析



を活用し、保健事業を推進します。

▽特定健康診査の未受診者に対し、保健師や管理栄養士が積極的に受診を勧奨する「特定健康診査未受診者対策事業」を実施し、受診率向上に努めます。

▽糖尿病などの重症化を予防するため、特定健康診査の受診結果などから、適切な保健指導を行う「重症化予防対策事業」を実施します。

▽本年3月に発足した「春日市医療費等適正化推進委員会」の中で、医療費の適正化に努めます。▽がん検診の受診率の向上に努め、がんの早期発見・早期治療の推進を図ります。

▽予防接種の接種率向上に努めるとともに、成人用の肺炎球菌予防接種などへの公費負担を継続し、市民の健康保持に努めます。

▽本年3月に策定した春日市インフルエンザ等対策行動計画に基づき、病原性の高い新型感染症への対策を着実に進めます。▽特定不妊治療費助成事業を実施し、不妊に悩む夫婦を支援します。



▽生活困窮者の自立促進を図るため、自立相談支援事業や住居確保給付金の支給、家計相談事業を実施します。

活力あふれる教育・文化・スポーツ

【学校教育の充実】

▽「健やかで個性豊かな子どもを育むまちづくり」を目指し、コミュニティ・スクールのさらなる充実を図ります。

▽小学校6年生30人以下学級、小学校全学年での外国語活動などを実施し、きめ細やかな指導体制を推進します。

▽学力が厳しい状況にある児童を支援指導する体制について検討し、学力向上に努めます。

▽教育支援センターを中核に、小・中学校9年間を見通した不登校児童生徒の支援を行います。

▽いじめの早期発見・早期解決を図るため、関係機関との連携を強化し、防止対策を推進します。

▽サポートティーチャーの配置などにより、個別の配慮や支援を要する児童生徒への指導体制を推進します。

▽春日中学校校区をモデル地区とした「15年子育てサポート体制」を構築し、子育てに関するさまざまなプログラムに取り組みます。

▽小・中学校の天井や照明器具などの耐震補強工事を実施し、小・中学校の普通教室へのエアコン設置に向けた準備を進めます。

▽教育総合会議を招集し、今後の本市の教育行政のあり方について議論し、教育大綱を策定します。

【社会教育の推進】

▽アンビシャス広場活動などを奨励し、学校、家庭、地域が一体となって子どもを育む教育基盤形成に努めます。

▽社会教育関係団体の活動を支援し、地域活動の活性化や、学習を通じて得た学びを地域に還元する「学びの循環」を目指します。

▽移動図書館車については、本年4月にステーションを2カ所増設しました。また、今年度車両更新を行い、さらなる充実を図ります。

▽第2次春日市子ども読書活動推進計画に基づき、子どもたちが

読書に親しめる活動をより推進します。

【文化の振興】

▽ふれあい文化センターを核として、文化芸術との出会い、学びの場を提供します。

▽市民に愛され親しまれる文化芸術事業を二層充実させ、文化振興によるまちづくりを推進します。

【文化財の保存・活用】

▽市内各地に点在する古代の貴重な遺跡を、市民のかけがえのない財産として保存・整備し継承します。

▽近隣市町と連携を図り「水城・大野城・基肄城1350年事業」を展開するとともに、市内の水城跡については保存管理計画を策定します。

▽文化財に親しみ、まちへの誇りを育めるよう、奴国の丘フェスタなど、市民とともに事業を推進します。

【スポーツ・運動の振興】

▽市民一人一人が自主的、主体的にスポーツや運動に親しむことができるまちを目指します。

【その他】



▽多様化するスポーツ・レクリエーションなどの拠点となるよう、総合スポーツセンターの建設工事を進めます。

快適な都市整備

【良好な住環境の確保】

▽春日市地区街づくり条例や「改訂 春日市都市計画マスタープラン」に基づく、魅力と活力にあふれる良質なまちづくりを進めます。

▽土地の面積や境界を明確にするため、春日原東町地区の地籍調査を完了し、新たに千歳町地区の調査に着手します。

▽市営若草住宅の2棟目の建設工事に着手するとともに、欽修市営住宅の建て替えに係る基本設計に着手します。

▽人口などの社会的要因の変化や団地ごとの建て替え計画を検証し、春日市営住宅長寿命化計画の見直しを行います。

【交通体系の整備】

▽県事業那珂川宇美線整備事業の下白水工区について、今年度事業完了に向け県と連携して取り組み、泉入口交差点から西側の

整備の着手に向け、県に要望します。

▽福岡都市計画道路長浜太宰府線の須玖北工区の早期事業着手について県と協議します。

▽一般市道を快適に通行できるように道路改良や雨水排水能力の向上、歩行者などの安全な通行のための側溝や歩道整備に努めます。

▽県の西鉄天神大牟田線連続立体交差事業の平成33年度完成を目指すとともに、西鉄春日原駅周辺整備事業を推進し、都市機能の充実を図ります。

▽交通安全のため、ゾーン30の推進や、通学路安全点検調査の実施、自転車利用者のマナーアップの取り組みなどを行います。

▽昨年度実施したコミュニティバス「やよい」のルートの見直しによる効果を検証し、利便なコミュニティバスを目指します。

【憩いの空間整備】

▽各地区公園の遊具と施設の安全な維持管理に努め、併せて公園愛護意識の向上を図ります。

▽市内では、白水大池公園や大牟田池自然公園のみに残されたアカマツの自然植生林の保全に努

めます。

【防災体制の充実】

▽「自助」、「共助」、「公助」の適切な関係を構築し、「防災協働社会」の実現を目指します。

▽自主防災組織への積極的な支援や、消防団活動の充実を図り、関係機関との連携強化に努めます。

【上下水道の維持・保全】

▽今年度中の完成を目指し、ふれあい文化センター第3駐車場地下に雨水貯留施設を整備します。

▽小倉第1雨水幹線などの改修を行い、北部地区の浸水被害の軽減に努めます。

▽水利組合の協力を得ながら、市内5カ所のため池の水位調整を行い、豪雨時の流出抑制を図ります。

行政改革の推進

【組織力の向上】

▽市民参加型のワークショップを実施するなど、市民の声を反映しながら、第5次総合計画後期基本計画の策定を行います。

▽職員採用を通して優秀な人材の

確保に努めるとともに、人事評価や職員研修などを通じて、職員の育成と活力ある組織づくりを行います。

▽市報や市ウェブサイトの充実を図るとともに、マスコミを通じて情報発信などに努めます。

▽市の魅力を市内外に発信するため、本市の住みよさを紹介する「PRビデオ」を作成します。

▽社会保障・税番号制度（マイナンバー制度）への円滑な対応を行い、市民サービスの向上と業務の効率化に努めます。

【経営資源の有効な活用】

▽財政健全化判断比率4指標の適正な数値を維持し、健全財政の堅持に努めるとともに、行財政改革を引き続き推進します。

▽市税徴収の一層の強化を図り、財源確保と税負担の公平性を維持するとともに、生活再建を視野に入れた滞納整理を行います。

※市報には概略のみを掲載しています。全文は市ウェブサイト (<http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/>) に掲載しています。

社会人も学生も、より受験しやすい

平成27年度春日市職員採用試験

第1次試験日 9月20日(日)

試験会場 西南学院大学(福岡市早良区西新6-2-92)

試験の概要(年齢は平成28年3月末現在のもの)

▽一般事務 専門試験の実施なし。教養試験は高校卒業程度の内容。31歳まで受験可。

▽土木 教養試験の実施なし。専門試験は高校卒業程度の内容。35歳まで受験可。

▽保健師 教養試験の実施なし。31歳まで受験可。

申込方法 7月27日(月)～8月14日(金)(当日消印有効)に、申込書に必要事項を記入し、直接窓口か郵送で提出する

※窓口提出する場合は、平日の午前8時30分から午後5時までに持参してください。

申込書配布場所 総務課(市役所5階)、西出張所(昇町1-1-20いきいきプラザ内)、図書館・社会教育課・文化振興課(大谷6-1-24ふれあい文化センター内)、文化財課(岡本3-17奴国の丘歴史資料館内)

※申込書は、郵便での請求や、市ウェブサイトからの入手もできます。郵便請求の場合は、封筒の表に「申込書請求」と朱書きし、140円切手を貼った返信用封筒(角2号・宛先明記)を同封してください。

申込先 総務課人事担当(〒816-8501春日市役所)

試験区分	受験資格	採用予定人数
一般事務A	昭和59年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた人	4人
一般事務B	平成7年4月2日から平成10年4月1日までに生まれた人	1人
一般事務C (身体障がい者対象)	身体障害者手帳の交付を受けている人で、昭和59年4月2日から平成10年4月1日までに生まれた人	1人
土木	昭和55年4月2日から平成10年4月1日までに生まれた人	2人
保健師	昭和59年4月2日以降に生まれた人で、保健師および看護師の資格を有する人、または平成28年3月31日までに資格を取得見込みの人	1人

採用説明会を開催します

市職員から「生」の話を聞いてみませんか。この説明会では、市長自ら皆さんにメッセージを送り、質疑応答も行う予定です。ぜひ気軽に申し込んでください。

日時 8月4日(火) 午後2時～3時30分(開場：午後1時30分)

場所 市役所2階大会議室

内容 市長からのメッセージ、若手職員による座談会、採用試験の特徴の説明、庁舎見学など

定員 125人(申込先着順)

申込方法 Eメールで件名に「採用説明会参加申込み」と記入し、氏名(ふりがな)を送る

※説明会への参加の有無は、採用選考に一切影響しません。

職員との個別面談で、職場の雰囲気事前に体感できます「春日市F・I・T」

春日市F・I・Tとは、春日市ファン・育成・チームの略です。若手から中堅の職員で構成し、市役所で個別に面談して、職員の仕事内容や市の魅力などを説明します(複数人での申込可)。

対象 市職員(正規職員)として就職することに興味がある人(家族など本人以外は除く)

期間 8月21日(金)まで

場所 市役所(その他市の施設で実施する場合あり)

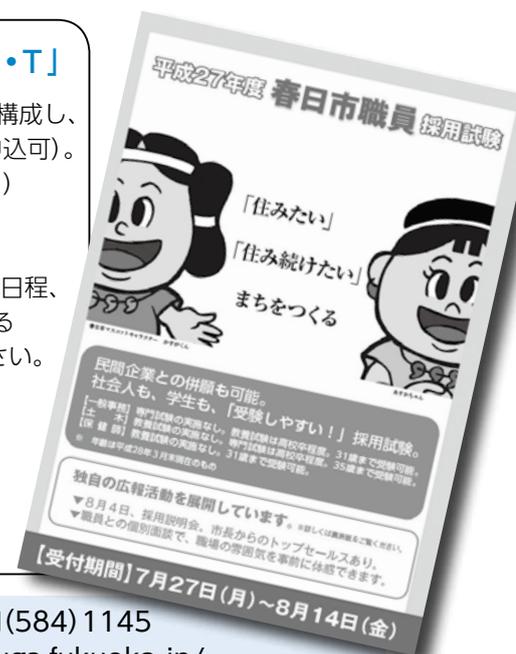
申込方法 Eメールで氏名、年齢、性別、電話番号、在籍中の学校や勤務先、面談希望日程、

面談する職員の条件(職場や職種など希望があれば)、特に聞いてみたい項目を送る

※後日、春日市F・I・Tのメンバーから電話で連絡します。日時や場所を調整してください。

注意点

- ▷面談は1人1回のみ、30分～1時間程度です。
- ▷採用試験の内容に関する質問には答えられません。
- ▷職員の業務の都合などで、面談を断る場合があります。
- ▷面談への参加の有無は、採用選考に一切影響しません。



申込・問い合わせ先 総務課人事担当 ☎(584)1111 ☎(584)1145

✉ jinjihosi@city.kasuga.fukuoka.jp 🌐 http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/

自転車運転者講習制度が始まりました!

平成27年6月1日から、道路交通法の改正に伴い、自転車運転中に危険なルール違反を繰り返すと、自転車運転者講習を受けなければならなくなりました。自転車運転に関する正しい知識を身に付け、安全に運転しましょう。

講習制度の流れ

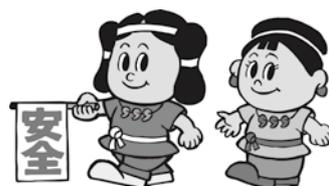
3年間に2回以上自転車運転中の危険行為で摘発されると、交通の危険を防止するため、都道府県公安委員会から、講習を受けるように命令されます。

講習受講について

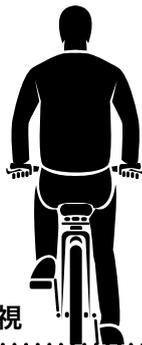
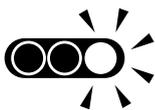
講習時間 3時間

講習手数料 5700円(標準額)

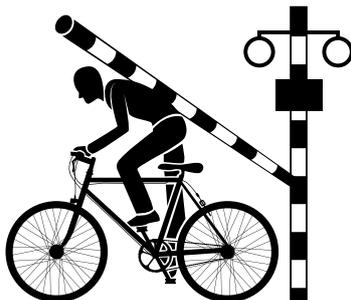
※受講命令に違反した場合は、5万円以下の罰金に処せられます。



■自転車運転者講習の対象となる危険行為



信号無視



遮断踏切立ち入り



指定場所一時不停止など



歩道通行時の通行方法違反



制動装置(ブレーキ)
不良自転車運転



酒酔い運転

その他にも…

▷通行禁止違反 ▷交差点安全進行義務違反など ▷歩行者用道路における車両の義務違反(徐行違反)
▷交差点優先車妨害など ▷通行区分違反 ▷環状交差点安全進行義務違反など ▷路側帯通行時の歩行者の通行妨害 ▷安全運転義務違反
などの危険行為があります。このような危険行為を行わないよう、気を付けましょう。

問い合わせ先 安全安心課防犯安全担当 ☎(584) 1111 ☎(584) 1143

「春日市総合情報メール」登録案内

地域づくり課 地域づくり担当 ☎(584)1111 ☎(584)1153

市は、防犯情報やイベント情報、子育て情報などの行政情報を、あらかじめ登録したメールアドレスへ配信するサービスを行っています。

※登録は無料ですが、メールの受信には所定の通信費が掛かります。

対象 パソコンや携帯電話などで電子メールの送受信ができる人

配信情報 次の11種類の情報の中で希望する情報(複数選択可)

① 防犯・防災、その他緊急お知らせ情報

② まちづくり情報(自治会・市民活動など)

③ ふれあい文化センター情報

④ イベント情報(スポーツ・その他行事)

⑤ 生活・環境情報(生活情報・ごみ・リサイクルなど)

⑥ 福祉情報(高齢・介護・障がい・母子など)

⑦ 健康情報(健康増進・各種予防など)

⑧ 生涯学習情報(図書館情報・講座・講習会など)

⑨ 子育て情報(乳幼児・未就学児・小学生など)

⑩ 都市情報(道路・下水などの測量調査や工事など)

⑪ 上記以外の行政情報(議会・選挙など)

▽災害発生時など、市民の生命、身体、財産などの保護に必要なとき

▽幼児・児童、高齢者などが行方不明になり、広く市民に情報提供を呼び掛けるとき

▽その他配信管理者が必要であると認めるとき

登録方法

① 携帯電話などで迷惑メール防止サービスを設定している場合は、パソコンからのメールを受信できる設定に変更する(ドメイン指定受信を設定する場合のドメイン名「ansin-anzen.jp」)。

② 次のEメールアドレス(Ksg-c@ansin-anzen.jp)に空メール(本文を記入しない)を送信する。二次元バーコード読み取り対象機種の場合は、次のバーコードを読み取ると、メール送信画面が表示されるのでそのまま送信する(本文の記入は不要)。



③ 空メール送信後、すぐに返信されるメールに記載のURLをクリックし、登録画面を表示する。その画面の指示に従い必要事項を入力し、登録を完了する。

※数分たっても返信メールが届かない場合は、迷惑メールとしてブロックされている可能性があるため、迷惑メール設定を解除して、再度空メールを送信してください。

国土調査(地籍調査)を実施します

用地課 地籍調査担当 ☎(584)1111 ☎(584)1143

地区トーク 8月上旬の日程

よりよい春日のまちづくりを目指すため、市長が各地区公民館を訪問し、市民の皆さんと意見交換を行います。気軽に参加してください。

日程・会場

▷8月5日(水) 下白水北地区公民館
▷8月6日(木) ちくし台地区公民館

時間 午後7時～8時30分

問い合わせ先 行政管理課企画担当

☎(584)1111 ☎(584)1145

地

籍調査とは、土地の正しい境界や位置、形状、面積などを明確にし、地図を作成するものです。

平成27年度は、千歳町1丁目から3丁目を調査する予定です。

なお、調査開始前に土地の所有者を対象に説明会を開催しますので、出席してください。

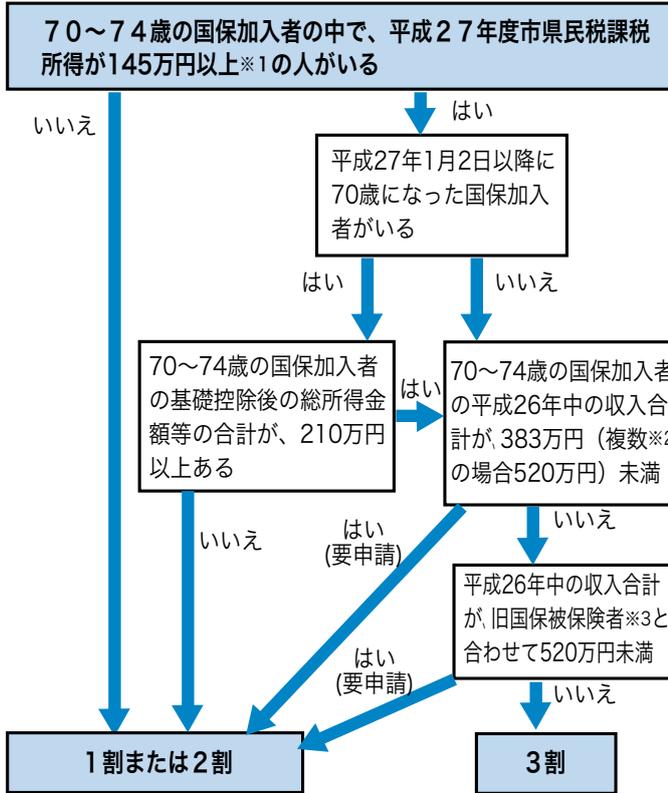
スケジュール(予定)

▽8月末 地元説明会
▽9～12月 地籍調査、現地立会

高齢受給者証を郵送します

国保年金課 国保担当 ☎(584)1111 ☎(584)1141

■70～74歳の窓口負担割合の判定方法



- ※1 地方税法上の各種所得控除後の所得（市県民税の所得控除額は所得税の各種所得控除額とは異なる）です。ただし、前年（1～7月までの場合は前々年）の12月31日現在において世帯主（擬主を含む）であって、同一世帯に合計所得が38万円以下である19歳未満の被保険者がいた場合は、各種控除後の所得金額から、さらに調整のための控除を行います。同じ世帯に70～74歳の国保加入者が複数いる場合は、その人たち全員の収入が対象です。
- ※2 国保から後期高齢者医療制度へ保険が移った人です。ただし、その後国保上の世帯主の変更や国保加入者の資格喪失などで国保の世帯構成が変更された人は含みません。
- ※3 国保から後期高齢者医療制度へ保険が移った人です。ただし、その後国保上の世帯主の変更や国保加入者の資格喪失などで国保の世帯構成が変更された人は含みません。

市の国民健康保険に加入している人（国保被保険者）で、70歳以上の人には、国民健康保険高齢受給者証を交付します。

医療機関で受診する際に高齢受給者証と保険証を併せて提示すると、3割の自己負担が高齢受給者証に記載された割合に変わります。

現在交付している高齢受給者証は、7月31日（金）までしか使えません。8月1日（土）からは、7月下旬に郵送する、新しい高齢受給者証を使用して下さい。

ください。

自己負担割合の判定について

高齢受給者証に記載された自己負担割合は、所得と収入により変わります。

8月以降の自己負担割合は、平成26年中の所得と収入に応じて判定します。

判定対象者 同一世帯にいる70～74歳の国保被保険者

▽1割負担
判定対象者全員の市県民税所得が145万円未満で、誕生日が昭和19年4月

1日以前の人

▽2割負担
判定対象者全員の市県民税所得が145万円未満で、誕生日が昭和19年4月2日以降の人

▽3割負担
判定対象者の中に市県民税所得が145万円以上の人がいる場合

※申請により、1割か2割負担になる場合もあります（左図参照）。申請が必要ない対象者には申請書を郵送しません。

「限度額適用認定証」と「限度額適用・標準負担額減額認定証」の更新

市の国保被保険者が交付を受けることができる「限度額適用認定証」と「限度額適用・標準負担額減額認定証」（以下「認定証」）は、1カ月の医療費の限度額と市県民税非課税世帯の入院時の食事代の減額区分を証明するものです。

認定証を医療機関に提示することで、その医療機関窓口での支払いを限度額まで抑えることができます。

現在交付している認定証の有効期限は7月31日（金）です。更新を希望する人は、7月21日（火）以降に申請してください。

交付条件 世帯主と加入者が平成26年中の所得に

ついて申告していること、または扶養家族として申告されていることが公簿などで確認できること

※国民健康保険税を滞納している場合は、交付を受けられないことがあります。

申請に必要なもの 国民健康保険被保険者証、印鑑
※平成27年1月2日以降に転入した人は、別途、証明書などが必要な場合があります。

申請・問い合わせ先 国保年金課国保担当（市役所1階）

☎(584)1111 ☎(584)1141

西鉄春日原駅南側の踏切とバス停を移設

道路管理課 街路担当 ☎(584)1111 ☎(584)1143

西 鉄天神大牟田線連続立体交差事業（県事業）の、春日原駅部の本格的な工事のため、春日原1号踏切（春日原駅南側）を移設します。これに伴い、コミュニティバスやよいのバス停も移設します。

7月24日（金）終電通過後に、現在の踏切の移設工事を行い、翌25日（土）の早朝から新しい踏切に切り替えます。

また、7月25日運行分から、コミュニティバスやよい「西鉄春日原駅バス停」の線路側バス停を、駅方向に移設します。

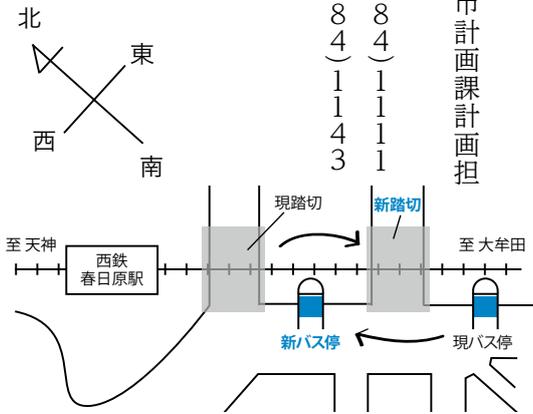
ご理解とご協力をお願いします。
問い合わせ先

▽踏切移設に関する事

県那珂県土整備事務所都市施設整備課高
架係
☎(513)5570
☎(513)5606

▽バス停移設に関する事

こと
市都市計画課計画担
当
☎(584)1111
☎(584)1143



7月10日~19日 夏の交通安全県民運動実施中

安全安心課 防犯安全担当 ☎(584)1111 ☎(584)1143

交 通ルールを守り、みんなで交通事故を防止しましょう。

重点目標

▽飲酒運転の撲滅

運転手の飲酒は、「絶対にしない、させない、許さない」ことを徹底しましょう。

飲酒を伴う会合などには自家用車を使用せず、タクシーやバス、電車などの公共交通機関などを利用しましょう。

▽子どもと高齢者の交通事故防止
道路を横断する際は、「必ず止まって、左右をよく見て、車の通過や停止を待って渡る」ことを実践しましょう。

明るい服装や反射材用品を着用し、自転車に乗るときは早めのライト点灯を心掛けてみましょう。
▽自転車の安全利用の推進
路側帯を通
行するときは、
道路の左側に
設けられた部
分を通り、歩
行者の通行を
妨げないよう
にしましょう。

■春日署管内交通事故発生件数(平成27年1月~5月末)

	春日市	大野城市	那珂川町
発生件数	378件	280件	137件
負傷者数	485人	371人	177人
自転車	83件	51件	26件
高齢者(65歳以上)	101人	85人	43人

急募します!国勢調査員

今年の10月に実施される国勢調査に従事する調査員が不足しています。随時募集していますので、ぜひご協力をお願いします。

仕事内容 受け持ち地域内の全世帯(50~100世帯程度)を訪問し、調査についての説明、調査票の配布・回収など

任命期間 8月25日~10月24日

報酬 3万5000円~7万円程度(担当調査区数、世帯数などで変更あり)

対象 20歳以上で税務、警察、選挙に直接関係がなく、暴力団員その他反社会的勢力に該当せず、調査で知り得た秘密の保護を厳守できる人

募集人数 50人程度

応募方法 平日の午前8時30分~午後5時に、地域づくり課(市役所4階)で「平成27年国勢調査 調査員登録申込書」を記入し、提出する
※受付時間内に市役所に来ることができない人は、電話で相談してください。

応募・問い合わせ先 地域づくり課商工農政担当(市役所4階)

※定員に達しても辞退者が出たときのために、交代要員としての登録を随時受け付けます。

☎(584)1111 ☎(584)1153

指導員のサポートがあるので初めてでも安心です!

今回はインターネットでの回答や調査票の郵送提出ができます!

国民年金保険料「免除」、「若年者納付猶予」の受け付けを開始します

国民年金課 年金担当 ☎(584)1111 ☎(584)1141

経

済的理由などで国民年金保険料の支払いが困難な場合、申請して認められると、保険料の免除や若年者納付猶予(30歳未満が対象)が適用される制度があります。

免除・猶予の期間は、7月から翌年6月までです。6月まで免除・猶予されていた人で引き続き制度の適用を希望する人は、7月以降、早め手続きをしてください。

前年度の申請時に継続審査を併せて希望していた人で、免除・納付猶予承認書に「継続審査申出受付済」と記載されている場合は、新たな申請は必要ありません。

学生納付特例制度

学生の納付を猶予する「学生納付特例制度」を受けるには、毎年申請が必要(4月受付開始)。

申請に必要なもの
年金手帳、印鑑(本人が手続きをする場合は不要)、学生は学生証か在学証

明書

※離職日が平成25年12月31日以降で、失業を理由として申請する場合は、雇用保険被保険者離職票か雇用保険受給資格者証などが必要です。

保険料の追納について

免除・若年者納付猶予・学生納付特例の期間は、10年以内であれば保険料を後から納付(追納)することができま。保険料を追納した場合は、老齢基礎年金額は減額されません。

ただし、承認を受けた年度の翌々年度を越えて追納する場合は、当時の保険料に加算金が付きま

す。詳しくは問い合わせてください。

問い合わせ先

▽南福岡年金事務所
☎(552)6128
☎(541)7649
▽市国民年金課年金担当
☎(584)1111
☎(584)1141

■国民年金保険料免除・猶予一覧(平成27年度)

免除・猶予の名称	平成27年度保険料(定額1万5590円)	免除・猶予期間の年金受給額	所得審査	
			所得基準	審査対象
全額免除	0円	全額納付した場合の2分の1	審査対象者それぞれの前年所得が57万円+扶養親族の数×35万円以下 ・4人世帯(夫婦と子2人)の場合、162万円以下 ・2人世帯(夫婦)の場合、92万円以下 ・単身世帯の場合、57万円以下	本人 配偶者 世帯主
4分の3免除	3900円	全額納付した場合の8分の5	審査対象者それぞれの前年所得が78万円+扶養親族の数×38万円+各種控除額など以下	
半額免除	7800円	全額納付した場合の4分の3	審査対象者それぞれの前年所得が118万円+扶養親族の数×38万円+各種控除額など以下	
4分の1免除	1万1690円	全額納付した場合の8分の7	審査対象者それぞれの前年所得が158万円+扶養親族の数×38万円+各種控除額など以下	
若年者納付猶予(30歳未満が対象)	0円	年金額として計算されない	全額免除と同じ基準	本人 配偶者
学生納付特例	0円		半額免除と同じ基準	本人

※4分の3、半額、4分の1免除では、免除になった額の残りの保険料(上表参照)を納めなければ、未納の場合と同じ扱いになります。

農耕作業用小型特殊自動車を登録しましょう

税務課 市民税担当 ☎(584)1111 ☎(584)1141

農

耕作業用小型特殊自動車(トラクターやコンバインなど)も、軽自動車税の課税対象です。農耕作業用小型特殊自動車を持っていて標識の交付を受けていない人は、市役所で登録の手続きを行いましよう。

なお、ハンドトラクターなど、乗用装置が装備されていないものについては、登録の必要はありません。

登録に必要な書類

来庁する人の身分証明書、登録者の印鑑、登録する車両の車台番号と総排気量(定格出力)が分かる書類

登録先

税務課市民税担当(市役所1階)

第39回春日奴国あんどん祭り 手づくりあんどんアートコンテスト出展作品募集

応募資格・表彰内容

- ▷一般の部(プロ、アマ、年齢、市内外を問わない)
最優秀賞1点(賞金2万円)、優秀賞2点(賞金1万円)、
佳作3点(記念品)
- ▷子どもの部(小学1～6年生の児童)
春日市長賞、春日市議会議長賞、春日市教育長賞各
1点、春日市民祭り振興会長賞2点

出展数 1人1点まで(グループでの申込不可)

作品の規格

- ▷春日奴国あんどん祭りにふさわしい作品
- ▷サイズは高さ80cm以内、幅30cm以内、奥行各
30cm以内、重さ3kg以内
- ▷素材は木材、竹、紙、針金などの骨組みの作品(陶
磁器やガラスなどの割れ物は不可)
- ▷照明は白熱球かLEDで照度は10～20w相当(約2m
の電気コードと差し込みプラグがついていること)

作品の展示 10月17日(土)～18日(日)

展示会場 県営春日公園(原町3-1-4)

応募方法 9月30日(水)(消印有効)までに、市民祭り振興会に郵送、ファックス、直接窓口のいずれかで応募用紙を提出する

※応募用紙は、市民祭り振興会、地域づくり課(市役所4階)、ふれあい文化センター(大谷6-24)、いきいきプラザ(昇町1-120)の各窓口にあります。また、あんどん祭りウェブサイトからも入手できます。

作品提出方法 10月5日(月)～14日(水)の平日の午前9時30分～午後4時までに、直接搬入(要事前連絡)す

るか配送搬入(送料は元払い)する

作品引き取り期間 10月20日(火)～30日(金)の平日午前9時30分～午後4時

留意点

- ▷入賞作品は主催者に寄付していただき、次回の祭りなどで展示します。
- ▷出展作品の写真などを主催者のウェブサイトや印刷物などで公開します。
- ▷作品管理に関しては万全を期しますが、万一破損した場合はご容赦ください。

申込・問い合わせ先 春日市民祭り振興会(伯玄町2-24春日市商工会館2階)

☎(581)1407 ☎(575)0702

🌐 <http://www.andonmatsuri.com/>

第39回春日奴国あんどん祭り記念グッズ販売

市民祭りを市民の皆さんに周知し、祭りに参加してもらうために今年もオリジナルタオルを製作・販売します。売り上げは祭りの運営に充てられます。

協賛としてぜひ購入してください。

販売グッズ オリジナル洋
タオル(85cm×36cm)

価格 300円



自己新記録を目指して

第44回春日市水泳大会

6月14日、市温水プールで、「第44回春日市水泳大会」(春日市・市教育委員会・市体育協会主催、市水泳連盟主管)が行われました。

小学校2年生から77歳までの176人が参加し、年齢・性別ごとに自由形や平泳ぎ、バタフライ、背泳ぎ、リレーなどの各種目で記録を競い合いました。

同大会は、第58回福岡県民体育大会夏季大会への出場選考も兼ねており、選手たちは自分の力を十分に発揮しようと、精一杯泳ぎました。

なお、大会の詳しい結果は、市ウェブサイト(<http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/>)を見るか、市体育協会に問い合わせてください。



△男子混合100mリレー



イベント

遊びにおいで！ 夏のふれあい体験王国

工作や昔遊びなど、さまざまな体験活動を提供する「夏のふれあい体験王国」を開催します。家族や友だちと遊びに来ませんか。申し込みは不要で、1000円で全ての体験ができます(バルーンアートは1人2個まで)。

詳しくは、小学校配布のチラシを確認するか、市社会教育課に問い合わせてください。

対象 子ども(幼児〜小学生)とその保護者

日時 8月2日(日)

午前10時〜午後2時

場所 ふれあい文化センター(大谷6-24)

内容 竹細工、バルーンアート、紙細工、箸りんぴっく、昔あそび

※体験コーナーによっては、保護

者が同伴しなければならぬ場合があります。

※材料の数に限りがあるものもあります。

※当日は、大谷小学校を臨時駐車場として使用することができませんが、駐車場減少のため、公共交通機関を利用してください。

問い合わせ先 社会教育課
☎(575)4121
☎(593)7380

市レクリエーション協会 夏休み春日子ども教室

小学4〜6年生が対象です。

○「あんどん」作りに挑戦しよう
春日奴国あんどん祭りに向けて自分の「あんどん」を作ってみませんか。

日程・会場

8月9日(日)

ふれあい文化センター新館2階実習室B(大谷6-24)

参加費 2000円

持ってくるもの あんどんに描

きたい下絵、絵の具道具
習字作品を作ります。

日程・会場

▽第1回

7月23日(木)

同センター旧館2階学習室3

▽第2回

7月30日(木)

同センター旧館1階学習室1

参加費 1500円(2回分)

○「ひびつ」教室「募集(全2回)」
硬筆を学びます。

日程・会場

▽第1回

7月31日(金)

同センター旧館2階学習室3

▽第2回

8月7日(金)

同センター旧館2階学習室2

参加費 1500円(2回分)

時間 午後1〜3時30分

定員 各10人

申込方法 7月20日(月)までに、電

話かファックスで参加を希望する教室名、氏名、学年、連絡先を伝える

申込・問い合わせ先 市レクリエーション協会

☎080(5203)8076

☎582-1658

☎582-1658

大刀洗の地から学ぶ平和と人権 バスハイフ参加者募集

戦前、大刀洗周辺(現筑前町)には、東洋一と言われた旧陸軍の飛行場があり、特攻隊の中継基地として発展し、米軍の大空襲を受け

るなど、多くの尊い命が失われま

した。

戦後70年の今も平和へのメッセージを発信し続けている大刀洗平和記念館などを巡り、平和と命の尊さについて考えましょう。

対象 市内に居住する小・中学生とその保護者

日時 8月20日(木)(雨天決行)

午前9時〜午後4時(集合:午前8時45分)

※市役所玄関前に集合です。

行き先 大刀洗平和記念館、頼田の森など大刀洗周辺戦跡

参加費(記念館見学代)

▽子ども 200円

▽大人 400円

※昼食は実費負担で、「みなみの里」で食べます。

定員 30人(申込多数の場合抽選)

申込方法 7月29日(必着)までに、往復ハガキ、ファックス、Eメールのいずれかで

参加者全員分の郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を伝える(1回の応募で4人まで応募可)

※往復ハガキで応募する場合は、往信裏面に参加者全員分の郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、代表者名を記入し、往信表面には宛先を記入してください(返信面には一切記入しない)。

※抽選後、8月7日(金)までに、申込方法と同様の方法で当落をお知らせします。

申込・問い合わせ先 人権政策課人権男女共同参画担当

(〒816-0806光町1-73男女共同参画・消費生活センターじよなさん)

☎(584)1201

☎(584)1181

■Jinken@city.kasuga.fukuoka.jp

筑紫地区「8・6平和のつどい」実行委員会

平和について考えませんか

第29回筑紫地区「8・6平和のつどい」を開催します。

戦後70年を迎え、命の尊さや平和の大切さを語り継ぎます。入場は無料です。

日時 8月6日(木)

午後6時30分〜8時30分(受付:午後6時〜)

場所 プラム・カルコア太宰府大ホール(太宰府市観世音寺1-3-1)

問い合わせ先 筑紫教育会館

☎(581)1037

☎(581)1603

見に来ませんか

奴国の丘歴史公園絵画展

春日北中学校の生徒たちが描いた、奴国の丘歴史公園の絵画を展示します。ぜひ、見に来てください。

観覧は無料です。

期間 7月23日(木)〜8月30日(日)

※毎月第3火曜日は、休館日です。

場所 奴国の丘歴史資料館(岡本3-57)

問い合わせ先 奴国の丘歴史資料館

☎(501)1144

☎(573)1077

わくわく歴史体験 藍の生葉染め体験

昔から、人はおしゃれや防虫のため、自然の素材を使って衣服を染めてきました。その染色技術を実験するため、歴史資料館で育てた藍を使ってシヨールを染めてみませんか。参加は無料です。
※小学校3年生以下は保護者同伴で参加してください。

期日 8月22日(土)

時間

▽午前の部 午前9時～正午
▽午後の部 午後1時30分～4時30分

場所 奴国の丘歴史資料館(岡本3-57)

定員 各15人(申込先着順)

申込方法 7月22日(水)～8月21日(金)に、電話、ファックス、直接窓口のいずれかで住所、氏名、年齢、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 奴国の丘歴史資料館

☎(501)1144
☎(573)1077

福岡共同公文書館企画展 百道松風園〜終戦と子どもたち〜

戦災孤児の収容保護施設として発足した「百道松風園」について、当館が所蔵する公文書や写真資料などを紹介します。

観覧は無料です。

期間 7月22日(水)～9月27日(日)
(月曜日、祝日、9月24日(木)は休館)

時間 午前9時～午後5時

場所 同館(筑紫野市上古賀1-3-1)

※無料駐車場があります。

問い合わせ先 同館

☎(919)6166
☎(919)6168

🌐 <http://kobunsyokan.pref.fukuoka.jp/>

航空自衛隊春日基地 夏まつりを開催

基地を開放し、盆踊りやジュニアダンス、太鼓・音楽隊の演奏、抽選会などを行います。出店もあります。

日時 7月24日(金)

午後5時30分～8時30分
(雨天など中止の場合有り)

場所 同基地(原町3-1-1)
※駐車場はないので、公共交通機関を利用してください。

問い合わせ先 同基地広報班

☎(581)4031(☎兼用(内線5607))
🌐 <http://www.mod.go.jp/asdf/kasuga/index.html>

夏休み 裁判所親子見学会

夏休みの思い出づくりに、裁判官や裁判員が実際に使用している法廷などを、親子で見学してみま

せんか。参加は無料です。

対象 小学5・6年生とその保護者

日程 8月18日(火)

▽8月18日(火)
第1回 午前10時～
第2回 午後1時30分～

8月19日(水)

第3回 午前10時～
第4回 午後1時30分～

※各回約2時間で、各時間の30分前から受け付けを開始します。

場所 福岡地方裁判所(福岡市中央区城内1-1)

内容 小学生模擬裁判、クイズ大会、裁判官への質問コーナー、法服を着て記念撮影など

定員 各40組(80人程度(申込先着順))

申込方法 電話で申し込む

申込・問い合わせ先 同裁判所総務課広報係

☎(781)3141

健康 今から始めるロコモ予防セミナー 参加者募集

運動不足や加齢から、筋肉量の減少やバランス能力などの低下を引き起こし、転倒の危険性が高い状態になることを「ロコモティブシンドローム(ロコモ)」と言います。



ロコモにならず、自分らしく生活するための特別セミナーを開催します。

対象 おおむね60歳以上の市民

日時 7月25日(土)

午前10時～11時30分
いきいきプラザ(昇町1-120)

内容

▽ロコモの定義と予防法(講義)
▽ロコモチェック、ロコモ予防体操(実技)

講師 古賀正剛さん(健康運動指導士)

参加費 500円

定員 40人(申込先着順)

持ってくるもの 運動しやすい服装、運動靴(ヒールなどないもの)、水筒、タオル

申込方法 7月24日(金)までに、電話で氏名、年齢、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 いきいきルーム(いきいきプラザ内)

☎(501)1162(☎兼用)

安全安心ポイント



性犯罪から身を守るために

気温が上がりだんだんと暑くなっていくこれからの季節は、性犯罪の発生率も高くなります。県内の、平成26年中の性犯罪(強姦・強制わいせせ)被害は4099件(全国ワースト5位)でした。そのうち、10～20歳代が被害の約8割を占めています。

被害に遭わないために、次のことに注意しましょう。

▽時々後ろを振り返るなど、周囲を警戒し隙を見せない
▽帰宅時は、誰かと帰り一人にならない
▽人通りが多く明るい道を選ぶ
▽携帯電話を使いながらや音楽を聴きながら歩かない
▽タクシーで帰るときは玄関口まで乗りつける

▽帰宅して玄関の鍵を開けるときは周囲を確認する
性犯罪は、しっかりと防犯対策をとる、危険な状況に身を置かないことが最も大切です。

油断せず、自分の身は自分で守る意識を持ちましょう。

問い合わせ先

▶安全安心課防犯安全担当
☎(500)41111

▶春日警察署安全安心まちづくり推進室
☎(500)41143

☎(500)0110(☎兼用)

気軽に相談ついでに 栄養相談

生活習慣病や子どもの食事が気になる人など、食生活に関する悩みについて、管理栄養士が無料で相談に応じます。

※前日までに予約が必要です。詳しくは問い合わせてください。

日時 7月21日(火)、8月11日(火)

午後1時30分～4時30分
うち1時間程度

場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

申込・問い合わせ先 健康課

☎(501)1134

☎(501)0051

スポーツ

春日市卓球協会 二日卓球教室

卓球でいい汗を流しませんか。小学生から大人まで、年齢に関係なく誰でも参加できます。初めてラケットを持つ人も大歓迎です。
対象 市に居住または勤務している人

日時 8月22日(土)

午前10時～正午(受付:午前9時～)

場所 市立西スポーツセンター2階競技場 那珂川町中原東

会費 500円



子育て

子育て支援センター はじめまして♪あかちゃん

同センターは、生後2カ月から6カ月(2月～5月生まれ)の子どもとその保護者を対象に、お出掛けデビューや、友達づくりを応援しています(父親の参加可)。月齢が近い子どもとの親子同士で交流を楽しみませんか。
※2日間とも参加できる人で、初めて参加する子どもが対象です。

日時 8月7日(金)、11日(火)

午前10時30分～11時30分

場所 すくすくプラザ(須玖南)

21120)

内容 親子あそび(タッチケアなど)、保護者同士の交流会、保育士・保健師による相談(希望者のみ)

※きょうだい児の参加はできません(託児なし)。

定員 12組(申込先着順)

申込方法 7月16日(木)～31日(金)に、電話、ファックス、Eメールのいずれかで子ども

の名前、生年月日、居住地区、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 子育て支援課

☎(584)1010

☎(584)7739

☎(584)7739

✉ kosodate@city.kasuga.fukuoka.jp

福祉

市母子寡婦福祉会 親子夏休みレクリエーション

一人親家庭の親子を対象に、バスで行く「レインボーマザー夏休み★レクリエーション」を行います。

日時 8月9日(日)

午前9時15分(出発)～午後4時50分(帰着予定)

行き先 スペースワールド(北九州)市八幡東区東田4-1-1

※集合、解散場所は市役所です。

参加費

▽大人 4000円(会員3000円)

▽中・高校生 2000円

▽小学生以下 1000円

定員 親子25人(申込多数の場合抽選)

申込方法 7月15日(水)～31日(金)に、電話、ファックス、E

メールのいずれかで参加者全員の住所、氏名、年齢、電話番号を伝える

※参加決定者には後日連絡します。

申込・問い合わせ先 白水大池虹の売店

☎(596)9925(☎兼用)

☎(596)9925(☎兼用)

✉ kasugaboshi@wak-bbq.jp

手話を学ぼう手話で話そう 手話奉仕員養成講習会

聴覚障がい者の大切なコミュニケーション手段である、手話を学びませんか。

対象 市内に居住または通勤・通学する人で受講後にボランティア活動に参加できる人

※平成26年度からテキストを変更しているため、以前受講した人も受講できます。

日程 全46回

▽入門編

9月1日～平成28年3月1日(9月8日、祝日、年末年始を除く)の毎週火曜日

▽基礎編

平成28年4月～10月(予定)の毎週火曜日

※天候などの理由で日程を変更する場合があります。

時間 午後1時30分～3時

場所 いきいきプラザ3階視聴覚室(昇町1-120)

※平成28年度の基礎編の場所は変更の可能性ががあります。

受講料 3000円(税別、テキスト代)

定員 40人(申込多数の場合抽選、10人以下の場合中止)

申込方法 8月17日(月)(必着までに、往復ハガキに郵便番号、住所(市外居住者は勤務先、学校名も記入)、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、ファックス番号、受講動機を書いて送る

※受講の可否は、8月24日(月)までに通知します。

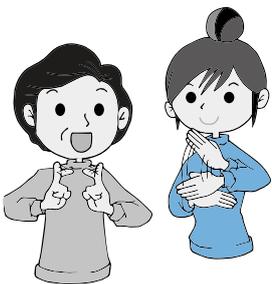
申込・問い合わせ先 福祉支援課

☎(584)1111

☎(584)3090

☎(584)3090

☎(584)3090



環境

春日大野城リサイクルプラザ リサイクル展示会

同プラザにごみとして持ち込まれた自転車(約30台)やスチール家具(陶器などを含む約100点)を、再利用できるようにしたものを展示し、譲渡・販売(自転車)します。

日替わり品もありますので、希望者はマイバッグを持参してください。

対象 春日市・大野城市に居住する人

展示期間 8月4日(火)～9日(日)
(8日(土)を除く)

時間 午前8時30分～午後4時

場所 同プラザ(春日公園6-2)

申込方法 期間中に、同プラザで申込書を受け取り、必要事項を記入した後、持参した52円ハガキ(表面に申込者の住所と氏名を記入、裏面が無記入で白紙のもの)と一緒に提出する

※来場者(本人)のみの申し込みに限ります。

注意事項

▽自転車・スチール家具(陶器などを含む)は一世帯で各1点まで申し込みます。

▽同一住所(二世帯も含む)による複数ハガキでの申し込みは、全

て無効です。

▽自転車は1台2500円(税込)、防犯登録料500円(税込)を含むです。

▽自転車の申し込みは、前回の当選(当選辞退も含む)から1年以上経過した人が対象です。

抽選・引き取り

▽申込多数の場合は、8月12日(水)の午前9時から抽選を行い、抽選結果を申込者全員にハガキで知らせます。

▽当選品は、8月17日(月)～21日(金)の午前9時～午後3時30分に引き取ってください(引き取り期間厳守)。

▽スチール家具(陶器などを含む)の当選後引き取りがない場合、その後1年間は申し込みできません。

申込・問い合わせ先 同プラザ
☎(596)7066
☎(595)4140

講演講座

日本赤十字社福岡県支部 健康生活支援員養成講習参加者募集

高齢者の自立した生活と健康やかな高齢期が過ごせるように、家庭や地域社会での支援や介護の方法を学びます。

対象 15歳以上

日時 9月2日(水)～4日(金)

午前10時～午後3時(最終

日は、学科検定希望者のみ午後4時まで)

会場 同社同支部(福岡市南区大楠3-1-1)

参加費 900円(教材費、保険料)

定員 20人(申込多数の場合抽選) **持ってくるもの** 筆記用具、実技ができる服装(ズボンなど)、昼食

申込方法 8月14日(金)までに、往復ハガキ(当日消印有効)、ファックス、ウェブサイト(<http://www.fukuoka.jc.or.jp/>)のいずれかで講習名、開催日、会場、郵便番号、住所、氏名(フリガナ)、性別、生年月日、職業、電話番号を記入し申し込む

※往復ハガキの場合は、返信表面に住所、氏名を記入し、ファックスの場合は、返信先ファックス番号を記入してください。

申込・問い合わせ先 同社同支部
事業一課講習担当(〒815-18503 福岡市南区大楠3-1-1)
☎(523)1172
☎(521)2552

市体育協会 AED講習会

人工呼吸や胸部圧迫、AED(自動体外式除細動器)、その他応急処置を身に付ける講習会です。

参加は無料です。



対象 市内に居住または通勤する人、市体育協会会員

日時 8月30日(日)
午前9時30分～午後1時30分(受付：午前9時～)

場所 ふれあい文化センター旧館
2階大会議室(大谷6-24)

講師 春日・大野城・那珂川消防署救急隊

定員 40人(申込先着順)

申込方法 8月13日(木)までに、電話、ファックス、Eメールのいずれかで住所、氏名、年齢、性別、電話番号を伝える(修了証を持っている人は修了証番号を伝える)

※申請書はウェブサイト(<http://kasuga-taiyo.com/>)から入手できます。

申込・問い合わせ先 市体育協会
☎(574)9131
☎(574)9138
✉haru-t@bb.csf.ne.jp

春日・大野城・那珂川消防署 普通救命講習Ⅱ

人工呼吸や胸部圧迫、AED(自動体外式除細動器)、その他の応急処置を身に付けます。

参加は無料です。気軽に参加し

てください。

※筆記・実技試験があります。

対象 春日市、大野城市、那珂川町に居住または勤務する中学生以上の人

日時 8月16日(日)
午前9時30分～午後1時30分

場所 同消防署(春日2-2-1)
※駐車場はありませんので、公共交通機関を利用してください。

定員 40人(申込先着順)

申込・問い合わせ先 同消防署
☎(584)1199
☎(584)1161

相談

県司法書士会 司法書士の日記念相談会

相続登記や会社設立などの登記相談、悪質商法などの消費者問題、借金などの多重債務問題、訴訟、成年後見など、一人で悩まず気軽に相談してください。

予約は不要で、当日先着順、相談は無料です。

日時 8月1日(土)
午前10時～午後4時

※1人30分です。
場所 天神ビル(福岡市中央区天神2-12-1)

問い合わせ先 福岡県司法書士会
☎(923)0678
☎(918)5274

参加は無料です。

募 集

ソフトエアロビクスYT 会員募集

心と体のリフレッシュに、やさしいエアロビクスを初めませんか。30〜70歳代まで幅広い年齢の人が元気に活動しています。初心者でも安心して参加できます(無料体験あり)。

日時
▼木曜日
午後7時30分〜8時30分



▼金曜日

午前10時30分〜11時30分
※木曜日か金曜日のごどちらかに参加できます。

場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

会費 2500円(月額)

申込・問い合わせ先 岡本

☎090(8406)6216

白水大池公園星の館 ペルセウス座流星群を見よう

ペルセウス座流星群は、年に一度、この時期にしか見られない天体現象です。興味のある人は、この機会にぜひ参加してください。

参加は無料で、誰でも参加できます(高校生以下は保護者同伴)。

日時 8月13日(木)

午後9時〜11時

※悪天候の場合、中止になることがあります。

場所 同施設(下白水209-1)



171)

定員 50人(申込多数の場合抽選)

申込方法 7月29日(火)必着までに、往復ハガキの往信面に住所、氏名、年齢、電話番号、メールアドレス(任意)と、「流星群観望会参加希望」と記入し、復信表面に住所、氏名を明記して申し込む(後日結果を通知)

※複数人家族などで申し込む場合は、参加者全員の氏名、年齢を記入してください。

申込先 社会教育課社会教育担当

☎816-0831 大谷6-1
24)

問い合わせ先 白水大池公園星の館

☎(558)9099

☎(558)9023

✉starpalace@skyblue.ocn.ne.jp

**ありがとう「水」
ふれあい交流会**

福岡都市圏に住む子どもたちと筑後川流域に住む子どもたちが、施設見学やグループ活動を通して、日頃恩恵を受けている筑後川について学び、水の大切さについて理解を深めることを目的とした交流会です。

参加は無料です。

対象 福岡都市圏に居住する小学5・6年生

日時 8月18日(火)

午前9時15分〜午後5時30分(受付：午前9時〜9時15分)

参加は無料です。

申込・問い合わせ先 福岡都市圏広域行政事業組合事務局

☎(733)5004
☎(733)5005
✉fvgv9840@mb.intoweb.ne.jp

※福岡市役所で集合、解散します。

内容・訪問場所

▽交流会 福岡タワー

▽施設見学 海水淡化化施設(まみずピア)、マリンワールド海の中道

定員 40人(申込多数の場合抽選)

申込方法 8月3日(月)必着までに、ハガキ、ファックス、Eメールのいずれかで応募

者全員分の郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、電話番号(緊急連絡先)、学校名、学年を明記し送る

申込・問い合わせ先 福岡都市圏広域行政事業組合事務局

☎(733)5004
☎(733)5005
✉fvgv9840@mb.intoweb.ne.jp



これから気温が高くなると、飲み水やシャワーなど水の使用量が増えがちです。

しかし、普段何気なく使っている水が、実は貴重で有限な資源であることを知っていますか。

地球は水の惑星といわれていますが、その多くは海水で、私たちが利用できる水は0.01%しかありません。

今回はそんな水を大切に使うための節水方法について紹介します。

○歯磨き

水道の水を出しっ放しにせず、コップを利用することで1回に約5ℓの節水が可能です。

○洗濯

洗濯は、洗濯機の容量に合わせて、なるべくまとめ洗いをしましょう。1日で約45ℓの節水ができます。

また、風呂の残り湯を活用すると、水温が高いことから汚れもよく落ち、節水にもなるので一石二鳥です。

○国産食品を選ぼう

水不足を説明する際によく出てくる単語に「仮想水」というものがあります。これは、輸入食品の生産に必要な水の量を推定したもので、日本は食糧の多くを輸入に頼っているため、大量の仮想水を輸入していることとなります。

つまり、日本は間接的に海外の水を大量に消費していることになり、世界の水不足と関係しています。その原因の仮想水の輸入をできるだけ減らすためにも、なるべく国産の食料を買うようにしましょう。

問い合わせ先 環境課
☎(584)1111 ☎(584)1147

その他

県中高校就職支援センター 40歳からの就職支援

就職活動のコツや応募書類の書き方、面接のコツを学び、面接訓練を行います。受講後は、専門のコンサルタントが1対1でサポートします。

対象 おおむね40歳～64歳の求職者

日程・場所

▽7月23日(木)、24日(金)、8月6日(木)、7日(金)

県中高校就職支援センター(福岡市博多区博多駅東1-1-33はかた近代ビル5階)

▽7月30日(木)、31日(金)

筑紫野市生涯学習センター3階学習室(筑紫野市二日市南1-9-13)

時間 午前10時～午後3時
持ってくるもの 履歴書、筆記用具

具

申込・問い合わせ先 同センター

☎(433)7780
☎(433)5360

実施について 労働力調査

総務省統計局と県は、毎月労働力調査を実施しています。

労働力調査は、国の失業率や雇用の実態を明らかにする重要な統



計調査です。

調査員が皆さんの自宅を調査訪問します。ご協力をお願いします。

調査期間 7月～平成28年1月

調査地区 昇町4丁目、天神山7丁目、上白水8丁目、上白水10丁目、原町2丁目

問い合わせ先 県企画・地域振興部調査統計課調査第一班労働力調査担当

☎(651)1111
☎(643)3192

福岡県バス協会 車内事故防止キャンペーン

全国のバス協会と国土交通省が連携して、7月1日～31日をキャンペーン月間として、車内の事故防止に取り組んでいます。

最近、全国的に高齢者によるバスの車内事故が多発しています。走行中に席を離れると、転倒など思わぬけがをする場合があります。降りるときはバスが停留所について扉が開いてから席を立ってください。

また、道路交通法の改正により、平成20年6月1日から、高速バスや貸し切りバスの後部座席もシートベルトの着用義務があります。

安全のためにシートベルトは必ず着用しましょう。

問い合わせ先 (一社)県バス協会

☎(431)9704
☎(452)3761

福岡県30代チャレンジ応援センター 30代求職者向け就職支援

おおむね30歳～39歳で、現在就職活動を行っている人やこれから転職を考えている人を対象に、研修や個別相談、合同会社説明会などを通して就職・再就職を支援します。

詳しくは問い合わせしてください。

問い合わせ先 同センター

☎(720)8831
☎(781)6105

市報が届かない場合は 連絡してください

市報かすがは、発行日の前日までに、市内の全世帯・全事業所を対象に、配布業者に委託して配布しています。

万が一、市報が届かない場合は、連絡してください。

また、二世帯住宅などで配布部数を増やしたい、長期不在で配布を止めたい場合なども、連絡してください。

問い合わせ先 情報政策課情報公

開広報担当(市役所5階)

☎(584)1111
☎(584)1145

健康 掲示板

熱中症を予防しましょう

熱中症とは、高温多湿な環境に長くいることで、体内の水分や塩分のバランスが崩れ、体温調節機能がうまく働かず、体内に熱がこもる状態を指します。

筋肉痛やめまい、立ちくらみ、頭痛、吐き気、倦怠感などの症状が現れ、重症になると意識障害や、場合によっては死亡することもあります。

特に体温調節が未熟な乳幼児や、体内水分量が少なく体温を下げる反応が弱くなっている高齢者は、注意が必要です。

熱中症の知識を身に付け、熱中症予防のポイント

▽屋外では日陰を歩いたり、帽子や日傘を使用したりする

▽室内では遮光カーテン、すだれ

▽涼しい場所へ避難させる

▽衣服をゆるめ、体を冷やす

▽水分・塩分を補給する

▽自力で水が飲めない、また、意識がない場合は、すぐに救急車を呼びましょう。

▽日頃から栄養バランスに気を付け、十分な睡眠をとり、運動をするなど体調を整える

熱中症が疑われる人を見かけたら

▽暑い日中の外出や運動を控え、小まめに休憩をとる

▽保冷剤、氷、冷たいタオルなどで体を冷やす

れ、打ち水をし、扇風機やエアコンで温度を調節する

▽小まめに水分・塩分、経口補水液などを補給する

▽通気性が良く、吸湿性・速乾性のある衣服を着用する

食のワンポイント

山椒は小粒でピリリと辛い

ミカン科のサンショウの木は、葉や実が香り高く、和食では季節を演出するのに欠かせません。山椒の実に含まれる香りや辛味成分には、食欲増進や健胃・鎮痛・駆虫作用があります。

この山椒とよく似たものが中国の「花椒」です。山椒とは同属異種ですが、辛さに特徴があり四川料理には欠かせません。体の中心から温める効果があり、有名な漢方薬にも使われています。

夏バテ気味の人や、冷房で体調を崩してしまった人にお勧めです。

■相談窓口

※いずれも無料です。また、日時や場所など、変更になることがありますので、事前に問い合わせてください。

法律・生活・行政など

- ◆春日市無料法律相談 ☎(584) 1148
第3水曜日/10時~16時/市役所/第1水曜日8時30分以降の平日に電話予約/先着15人
- ◆春日市消費生活相談 ☎(584) 1155 (F兼用)
悪質商法・多重債務・金銭トラブルなど/月~金曜日/10時~12時15分、13時~16時/じよなさん
- ◆定例行政相談 ☎(584) 1111
国の行政に関すること/第4火曜日/10時~15時/市役所
- ◆福岡県交通事故相談所(無料) ☎(622) 0403 ☎(643) 3168
月~金曜日/9時~17時(受付は16時まで)/福岡県庁

子育て・子どもの悩み、児童福祉

- ◆家庭児童相談室 ☎(584) 1015 F(584) 7739
月~土曜日/9時30分~18時/子育て支援センター
- ◆福岡県福岡児童相談所 ☎(586) 0023
月~金曜日/8時30分~17時15分/電話相談は24時間受付
- ◆養育費に関する電話相談 ☎(584) 3931
月~金曜日/9時~16時/福岡県ひとり親家庭等就業・自立支援センター

高齢者の介護や福祉

- ◆北地域包括支援センター ☎(589) 6227 F(589) 6228
- ◆南地域包括支援センター ☎(595) 8188 F(595) 6069
月~金曜日/8時30分~17時

人権

- ◆定例人権(悩みごと)相談 ☎(584) 1201
第1火曜日/10時~15時/市役所2階市民相談室(予約不要)
- ◆福岡法務局人権相談 ☎(922) 2881
月~金曜日/8時30分~17時15分/福岡法務局筑紫支局

女性の悩み

- ◆春日市男女共同参画センター ☎(584) 1202
月~金曜日/8時30分~17時/じよなさん
- ◆ちくし女性ホットライン(暴力・DV・セクハラ)の相談 ☎(513) 7335
月~水・金曜日10時~17時/木曜日10時~20時30分
- ◆福岡県あすばる女性相談ホットライン ☎(584) 1266
月~日曜日/9時~17時(金曜日は18時~20時30分)/福岡県男女共同参画センター(8月13~15日、年末年始を除く)

不安・悩みごと

- ◆福岡県警察本部犯罪被害者相談電話「ミズ・リリーフ・ライン」☎(632) 7830 月~金曜日(祝日・年末年始除く)/9時~17時45分
 - ◆心配ごと相談 ☎(581) 7225
暮らしの問題や悩み/水曜日/13時~16時/市社会福祉センター
 - ◆福岡いのちの電話 ☎(741) 4343
さまざまな悩みや不安/24時間受付/匿名可/インターネット相談あり(<http://www.inochinodenwa-net.jp>)
- ※上記の他、相談窓口を情報政策課(☎(584) 1148)や市ウェブサイト(<http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/tetuzuki/sodan/index.html>)で紹介しています。

子育て通信 おたまじゃくし

■こども未来課 保育所担当

☎(584) 1111 F(584) 1115

■泉ヶ丘幼稚園

☎(574) 4154 F(574) 4157

泉ヶ丘幼稚園

泉ヶ丘幼稚園では

毎日、一人一人が遊びを楽しみ、元気に過ごしています。朝の登園では「おはようございます」の爽やかなあいさつで1日が始まります。登園すると、園庭では子どもたちの遊びの輪が広がり、友だち同士で役割も生まれ、創造の世界にみんな夢中です。

近くにある泉公園は広々として、かけっこやスポーツなど、健康維持と体力向上に最適な環境です。また、探検や観察で自然と触れ合い、四季折々も体感できます。帰るときにはごみを拾い、感謝の気持ちも忘れません。

園庭のミニ田んぼで米作りや、野菜作りにも挑戦し、サクランボやハッサクなどの果物も収穫します。みんなで育



△苦手な野菜にも挑戦だ!

てたものは、なぜかおいしく、楽しみが盛りだくさんです。

室内では、私たちの園の特色であるS I 遊びに子どもたちは夢中です。S I 遊びは、世界的な教材を用い柔軟な思考力と想像力を育てるもので、子どもたちは、楽しみながら自ら気付き、考え、解決していきます。楽しい「遊び」が未来を広げていきます。

剣道では、大きな声でエイ! ヤー! その他茶道など、日本文化も取り入れて礼儀や思いやりを学んでいます。

遊びに来ませんか!

幼稚園は楽しい遊びの場です。親子で楽しむ「さくらんぼクラス」は、登録すればいつでも参加できる集まりです。また、幼稚園見学も事前に申し込みがあれば随時行っています。気軽に問い合わせてください。



△「できた!」、「わかった!」(S I あそび)

夏です。夏は暑いもの。暑い暑いと騒いでも涼しくなるわけでもないのに、気分だけでも涼しくなることを、いろいろと考えてみました▼その1、部屋を片付ける。物が少ないと掃除も楽になるし、見た目もすっきりします。風鈴を吊るしてもいいですね▼その2、旬の野菜を食べる。キュウリやトマトなどの夏野菜は体を冷やす効果があるといわれています。また、冷凍でおなじみの枝豆やトウモロコシも茹でたてが味わえます▼その3、夏の風物詩を楽しむ。花火大会や夏祭りに出かけるのもいいし、ビアガーデンもこの季節だけです▼いかがですか? クーラーのように、冷たい風は吹いてはきませんが、涼しくなったような気分になりませんか▼暑い夏だからこそ、自分流の過ごし方、楽しみ方を見つけてください。

たんぽぽ



市報

かすかが

平成27年7月15日号 No.1049

発行/春日市

〒816-8501 福岡県春日市原町3-1-5

http://www.city.kasuga.fukuoka.jp

編集/春日市情報政策課情報公開広報担当
☎092(584)1111 E092(584)1145
info@city.kasuga.fukuoka.jp



市の木 ナギノキ

奴国写真真館

上白水地区の文化財

「耕地整理記念の碑」

白水ヶ丘にある白水小学校の裏門のそばに、高さ2mほどの立派な石碑が残っています。明治39年から41年にかけて現在の白水ヶ丘から上白水一帯で耕地整理事業が実施されたことを記念して、大正時代に建てられました。

それまで付近一帯があまり農耕地に適さなかったことから、畑や水田の改良、道路や水路の整備工事を行い、さらに整理池というため池を築造するという地域の近代化を進める大事業でした。

整理池は創立10周年を迎える白水小学校の建設で埋め立てられましたが、体育館外側の斜面にため池の土手の一部が残っています。かつては、ここから下流へ青々とした田畑が広がっていました。



△耕地整理記念の碑

奴国の丘歴史資料館

☎(501)1144

E(573)1077